



平成21年3月期 中間決算説明会

説明者	代表取締役社長	種村	均
	取締役財務部長	山田	耕三

株式会社ノリタケカンパニーリミテド（5331）

本日の内容

- 1 . 平成 2 0 年 9 月中間期
連結決算の概要
- 2 . 平成 2 1 年 3 月期の見通し

中間期連結業績の比較

(単位：億円)

	H20/9	H19/9	前年同期比
売上高	669	661	1.2%
営業利益	35	51	30.9%
経常利益	37	53	29.9%
当期利益	7	28	
一株利益	5.13円	19.28円	
中間配当	4.50円	4.50円	

連結子会社

連結 36社 減少2社（株）リタケジプサム
（株）リタケリフクトリー

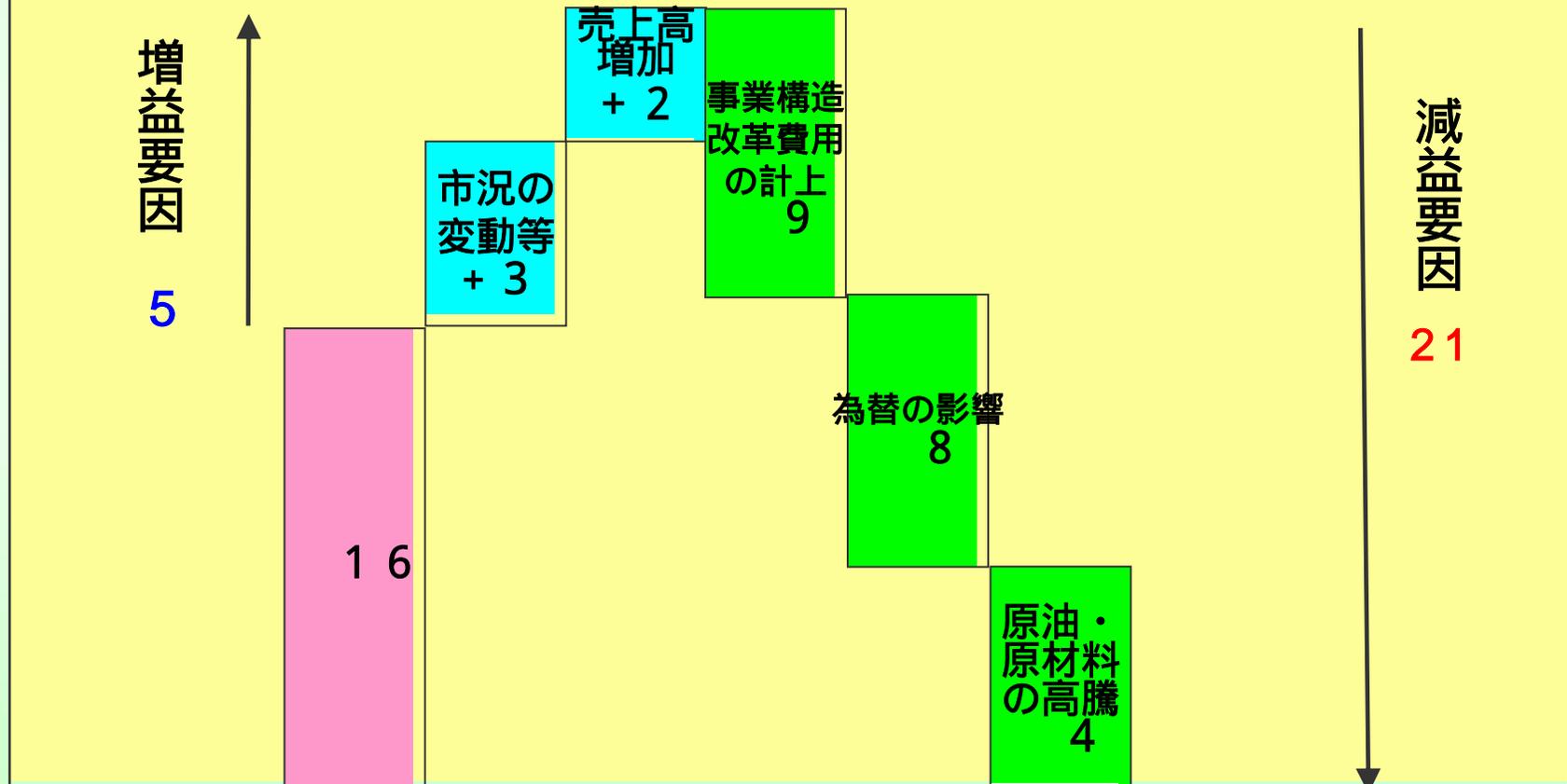
持分法 2社 増減なし

P / L の主な変動

	H20/9	H19/9	比較
売上総利益率	27.3 %	29.3 %	2.0 %
販売管理費率	22.0 %	21.6 %	0.4 %
営業利益率	5.2 %	7.7 %	2.5 %
経常利益率	5.5 %	8.1 %	2.6 %

連結経常利益の変動要因

当中間期の連結経常利益 37億円 減少 16億円
 前中間期の連結経常利益 53億円



(単位：億円) 6

特別損益

(特別損失) 3 2 . 8 億円

内訳	事業構造改革費用	2 4 . 0 億円
	特別退職金	3 . 7 億円
	減損損失	2 . 6 億円
	その他	2 . 5 億円

(特別利益) 4 . 5 億円

内訳	投資有価証券売却益	2 . 2 億円
	固定資産売却益	1 . 8 億円
	その他	0 . 5 億円

平成20年9月末 B / S

(単位：億円)

	H20/9	H20/3	増 減
総 資 産	1,357	1,416	59
流動資産	749	771	22
固定資産	608	645	37
負 債	527	557	30
純 資 産	831	859	28
(内、少数株主持分)	(76)	(78)	(2)
一株当り純資産	511 円	528 円	17 円

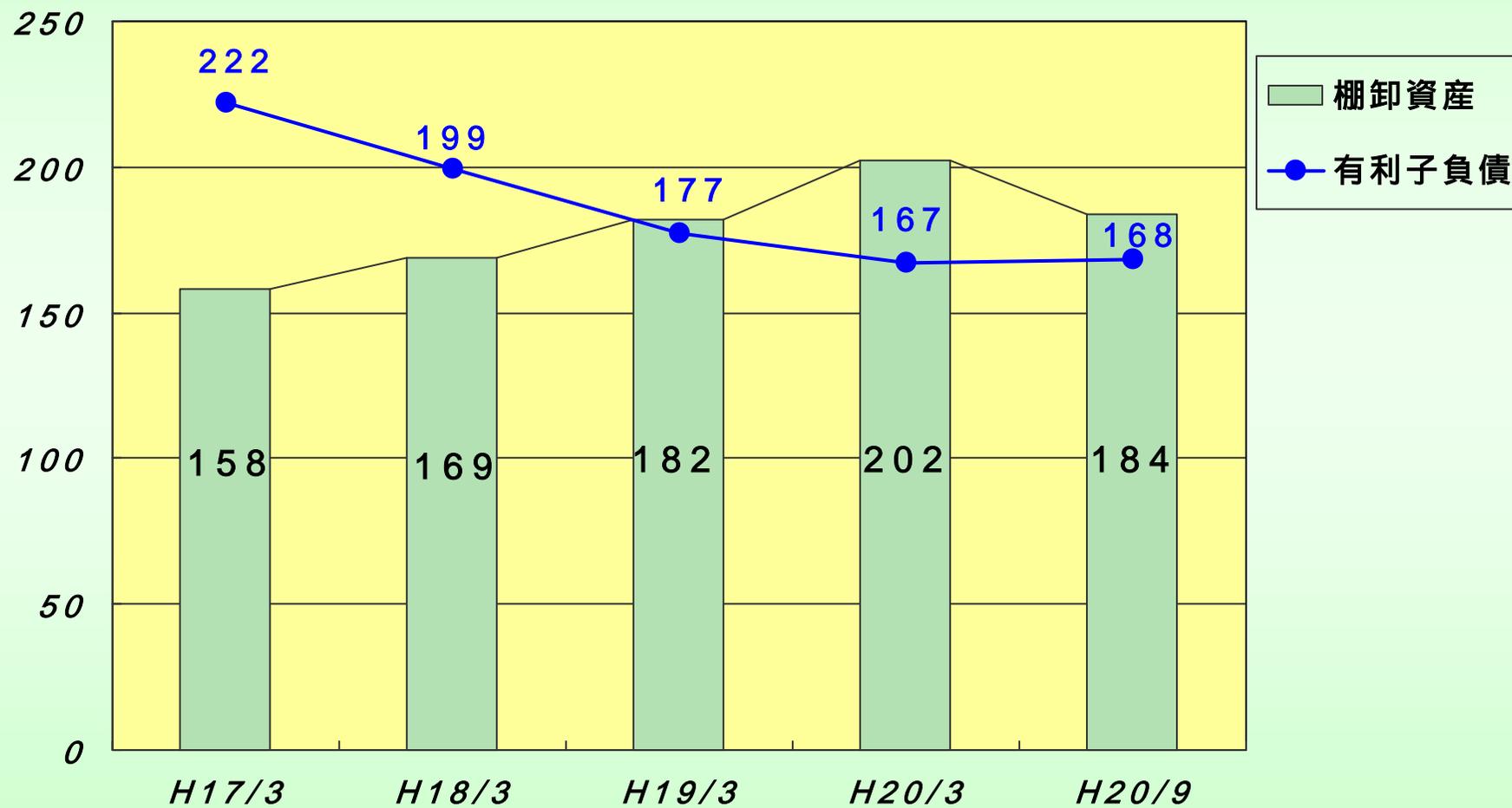
B / Sの主な変動要因

(単位：億円)

	H20/9	H20/3	増 減
現金及び預金	1 5 3	1 3 3	2 0
受取手形及び売掛金	3 6 7	3 9 1	2 4
投資有価証券	2 0 4	2 3 2	2 9
支払手形及び買掛金	1 8 7	2 0 4	1 7
繰延税金負債	3 3	5 3	1 9
有価証券評価差額金	5 3	6 9	1 6

財務体質の改善

(億円)



キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	H20/9	H19/9	増 減
営業活動によるCF	56	17	39
投資活動によるCF	29	23	6
財務活動によるCF	6	7	1
(内、借入金の削減)	(2)	(0)	(1)
現金及び同等物残高	141	123	18

セグメント別動向

- 事業概況 -

工業機材

研削砥石 ダイヤ・CBN 工具 研磨布紙

食器

米州 欧亜 国内

電子

蛍光表示管

セラミック・マテリアル

電子ペースト 厚膜回路基板 デンタル・石膏
セラミック資材 共立マテリアル

環境エンジニアリング

乾燥・焼成炉 濾過装置 研削機械等

セグメント別売上高（前年同期比）

（単位：億円）

	H20/9	H19/9	前年同期比
工業機材	230	226	1.6 %
食器	70	90	22.7 %
電子	59	64	7.6 %
セラミック・マテリアル	179	163	9.6 %
環境エンジニアリング	131	117	12.2 %
合計	669	661	1.2 %

セグメント別営業利益

(単位：億円)

	H20 / 9		H19 / 9	
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率
工業機材	22.0	9.6 %	25.4	11.2 %
食器	15.6	22.3 %	2.1	2.3 %
電子	1.5	2.5 %	2.3	3.6 %
セラミック・材料	20.7	11.6 %	19.3	11.8 %
環境エンジニアリング	12.5	9.5 %	8.4	7.2 %
研究開発	6.1	-	6.9	-
合計	35.1	5.2 %	50.7	7.7 %

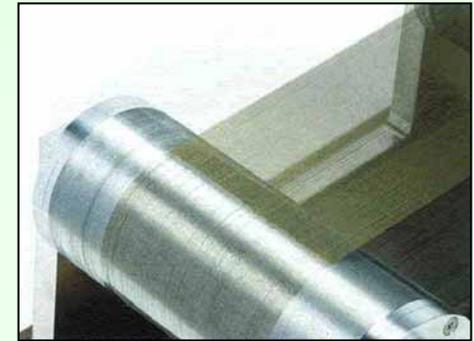
注) 研究開発費は親会社の費用であり、その他の配賦不能費用は売上高比例で各セグメントに配賦している。

工業機材事業

前年同期比：売上高 + 1.6 %

1 . 砥 石

鉄鋼業界・ベアリング業界向け好調、
自動車向け減速



2 . ダイヤ・CBN

電子・半導体・建設土木向けが低調

3 . 研磨布紙

国内・海外とも苦戦



15

工業機材事業

(単位：億円)

売上高	H20/9	H19/9	前年同期比
研削砥石	85	80	5
その他・CBN 工具	78	79	1
研磨布紙	41	42	0
関連商品	25	25	0
合計	230	226	4

食器事業

前年同期比：売上高 22.7 %

1 . 北米市場

百貨店向け不振、大型専門店向け大きく減少

2 . 欧州・アジア市場

航空業界向けが堅調

3 . 国内市場

ホテルレストラン・
百貨店、専門店向け不振



食器事業

(単位：億円)

売上高	H20/9	H19/9	前年同期比
米州	14	26	11
欧亜	15	15	0
国内	41	49	9
合計	70	90	21

電子事業

前年同期比：売上高 7.6 %

1 . 国内市場

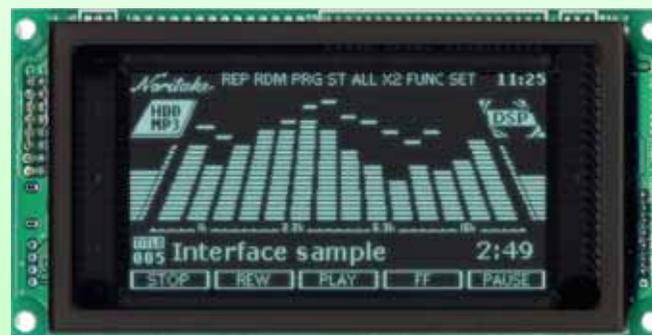
純正車載用、給湯機器向け減少

2 . 北米市場

オーディオ向けが堅調

3 . 欧州・アジア市場

アジア市場のオーディオ、医療機器向けが減少



電子事業

(単位：億円)

売上高	H20/9	H19/9	前年同期比
蛍光表示管	59	64	5

セラミック・マテリアル事業

前年同期比：売上高 + 9.6 %

- 1 . 電子部品産業向け電子ペースト、ガラス原料が堅調
- 2 . 太陽電池向け電子ペースト拡販
- 3 . 車載用厚膜回路基板が減少



21

セラミック・マテリアル事業

(単位：億円)

売上高	H20/9	H19/9	前年同期比
電子ペースト	54	49	5
厚膜回路基板	17	19	2
デンタル・石膏	23	22	1
セラミック資材	15	10	5
共立窯業材料	42	41	1
共立電子材料	27	22	5
合計	179	163	16

環境エンジニアリング事業

前年同期比：売上高 + 12.2 %

- 1 . テレビ、電池材料分野向け
乾燥・焼成炉が好調
- 2 . 工作油剤用濾過装置が好調



環境エンジニアリング事業

(単位：億円)

売上高	H20/9	H19/9	前年同期比
乾燥・焼成炉	98	85	13
濾過装置	11	7	3
研削機械	17	16	1
スタティックミキサー等	6	9	1
合計	131	117	14

平成21年3月期連結見通し

(単位：億円)

	H21/3	H20/3	前年同期比
売上高	1,250	1,333	6.3 %
営業利益	55	105	47.6 %
経常利益	58	109	46.9 %
当期利益	11	57	80.6 %

注：下半期の為替は 100円 / US\$ を想定

セグメント別見通し（前年比較）

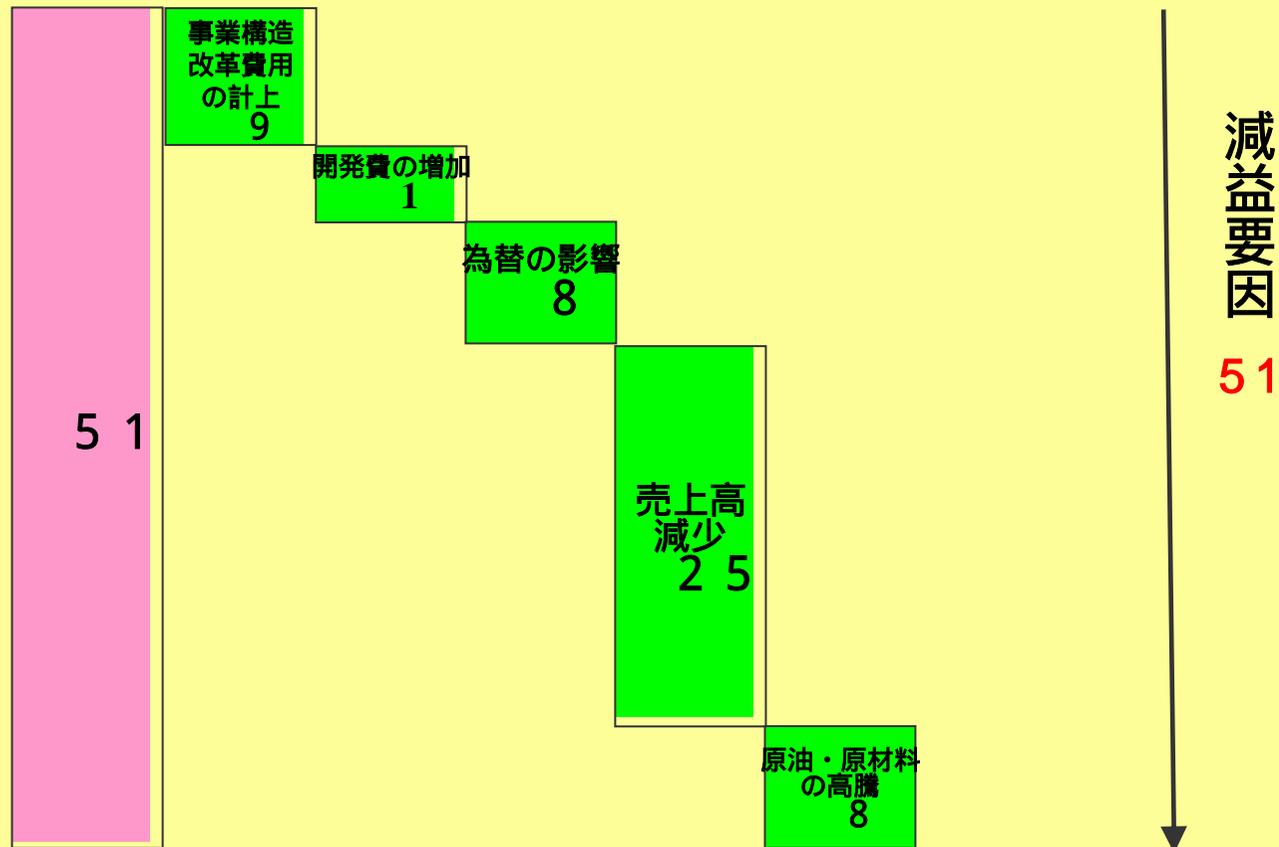
（単位：億円）

	H21/3				H20/3		通期増減	
	中間		通期		通期			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
工業機材	230	22	452	41	465	55	13	14
食器	70	15	134	24	177	2	43	26
電子	59	2	107	3	127	5	20	2
セラミック・マテリアル	179	21	334	34	332	38	2	4
環境エンジニアリング	131	13	223	16	232	20	9	4
研究開発費	-	6	-	15	-	15	-	0
合計	669	35	1,250	55	1,333	105	83	50

注) 研究開発費は親会社の費用であり、その他の配賦不能費用は売上高比例で各セグメントに配賦している。

連結経常利益の変動要因

当期の連結経常利益 58億円 減少 51億円
前期の連結経常利益 109億円



(単位：億円)²⁷

食器、電子のリストラクチャリング

(1) 食器事業

環境：慢性的需要の減少と過当競争

対応：1.不採算販売の整理、スリム化

2.海外生産比率アップ

3.高額商品の開発、投入

(2) 電子事業

環境：技術の陳腐化、新商品開発力不足

対応：1.不採算販売の整理

2.モジュールタイプに特化

成長性の確保

(1) 工業機材事業の拡大

海外生産体制の整備

新技術・新製品の開発

(2) セラミック・マテリアル事業の拡大

新用途向け電子ペーストの拡販

電子半導体向けセラミック原料に注力

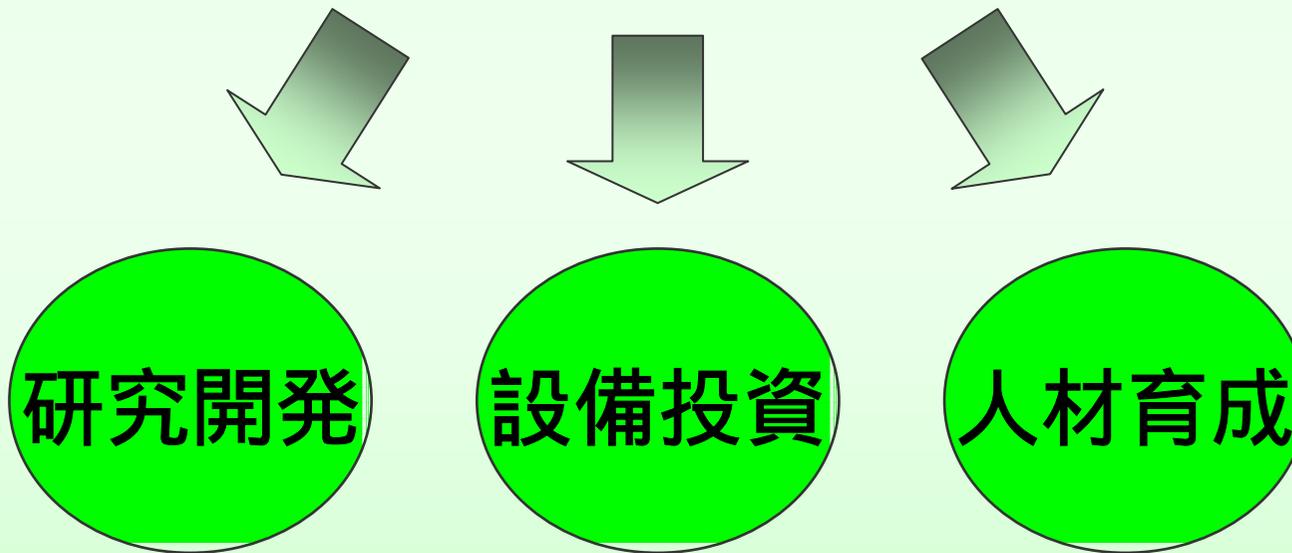
(3) 環境エンジニアリング事業の拡大

熱設備の用途開発強化

標準機種による拡販

経営課題と対応方針

先行投資不足



太陽電池用電極ペースト

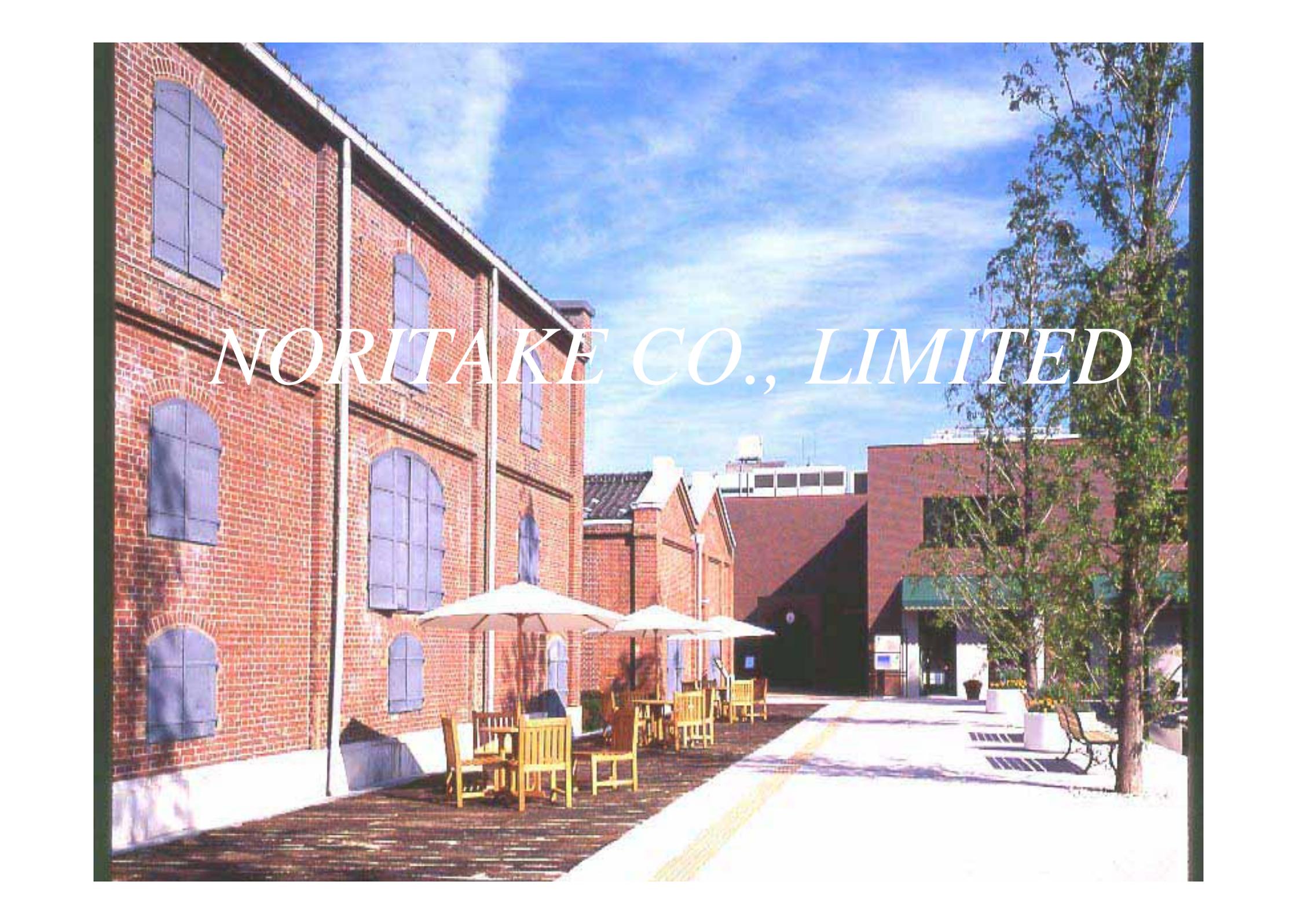


ダイヤモンドワイヤー



カーボンレス多結晶シリコン溶解炉





NORITAKE CO., LIMITED